



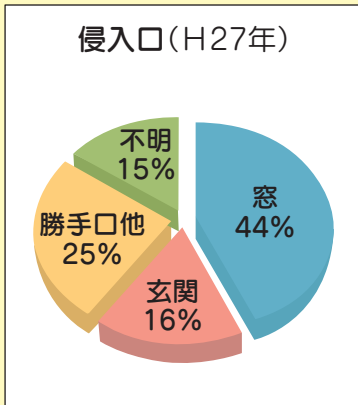
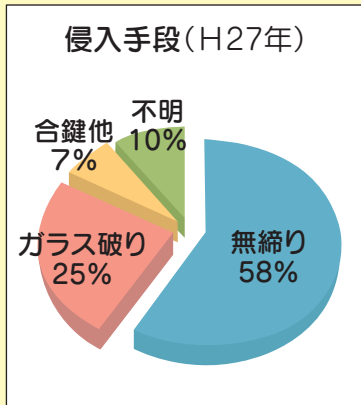
防犯ふくおか

発行編集
 公益社団法人 福岡県防犯協会連合会
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL 092(633)3221
 http://www.fukuboren.com/
 ホームページ 白木メディア株式会社
 印刷 TEL 092(623)8355

警戒!! 住宅に侵入するドロボーに注意!

住宅侵入盗の実態

区分	空き巣	忍込み	居空き	合計
H28.1~3月	378	111	52	541
H27年	2,225	1,465	208	3,898
H26年	2,823	566	249	3,638



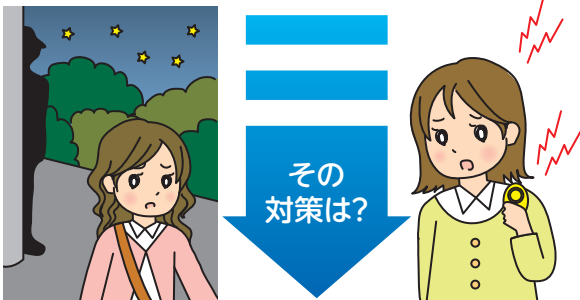
- ～見直しましょう 住まいの防犯対策～
- 1つのドアに2つ以上の錠を取り付けましょう。(ワンドア・ツーロック)
 - ドアにガードプレートやサムターンカバー等を取り付けて補強しましょう。
 - 窓に補助錠を取り付け、防犯ガラスや防犯フィルムで補強しましょう。
 - 防犯カメラや防犯センサーも効果的です。活用しましょう。
 - 戸締りを忘れないようにしましょう。



梅雨時の性犯罪に注意!

4月に進学や就職された皆さん、この時期から夏場に向けては、性犯罪の被害が増加する傾向にありますので、十分気をつけてください。もう一度、自分の行動を見直してみましょう。

学校や仕事、外出先からの
帰宅中に被害が集中!



- 1 家族等に迎えに来てもらう、タクシーを利用する
- 2 背後を振り返って、周囲を警戒する
- 3 防犯ブザー等の防犯グッズを見えるように持つなど、被害に遭わない対策をとりましょう!

震災に便乗した犯罪に注意!

本年4月に発生した熊本地震への「義援金」名目の二重電話詐欺や募金箱の盗難など悪質な犯罪に十分注意してください。

東日本大震災の時は、

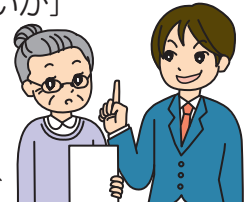
●電話による手口

- ・「義援金を振り込んで」
- ・「使わなくなった貴金属はないか」
- ・「災害地に送りたい」など

●自宅訪問による手口

- ・「義援金が足りない」
- ・「貴金属を寄付して」
- ・「耐震診断や修繕が必要」など

がありましたので、十分注意しましょう。



公的機関が電話や自宅訪問をして
義援金等を集めることはありません



- おかしい、あやしい等と思ったら、きっぱりと断りましょう。
- すぐ警察署に、また緊急の時は110番に通報しましょう。

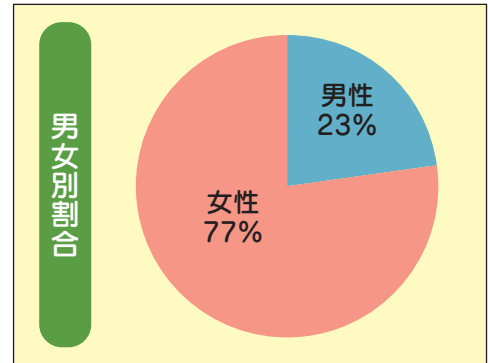
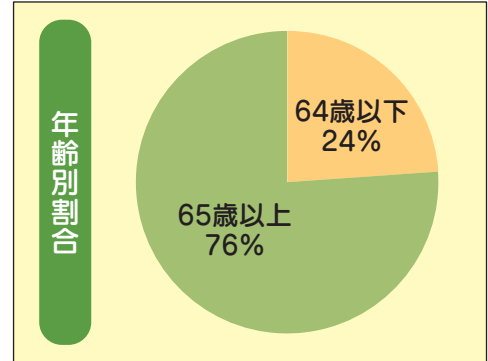
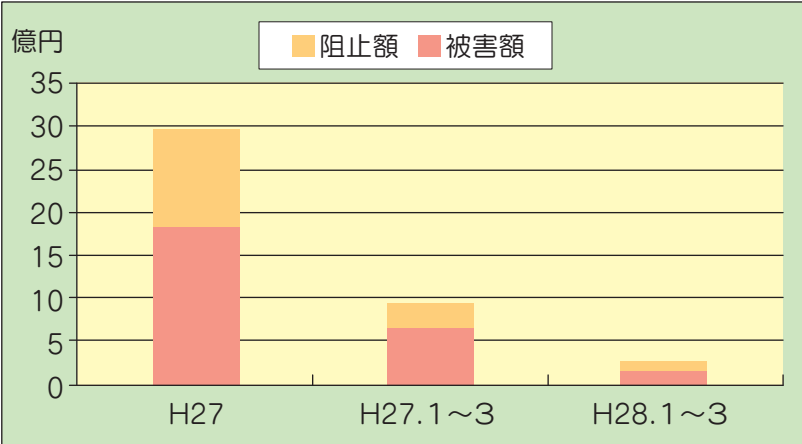
狙われる カギのかかっていない 窓・玄関!

県内の二セ電話詐欺の被害実態(平成28年1~3月)



ふっけい君

- ・被害額 1億6,243万円(前年同期比-4億8,771万円)
- ・認知件数 100件(前年同期比-10件)



特徴的傾向

- ☎二セ電話の被害は振り込み詐欺がほとんど
- ☎還付金等を口実にした二セ電話が過半数
- ☎架空請求、オレオレ、融資保証の二セ電話も多発
- 被害金は金融機関での振込型が大半
- 相手が受取にくる受取型、相手方に送付する送付型も多発
- 電子マネーのギフト券を買わせる電子マネー型が増加

~不法就労・不法滞在を防ごう~ 情報提供にご理解とご協力を!!

平成27年中の国内の 不法残留者数は約6万人と増加

事業主・雇用主の方へ!

- 外国人を雇用する場合は、必ず在留カードやパスポート等で在留資格や在留期限を確認しましょう。
- 外国人が留学生の場合は、資格外活動許可の有無や許可された活動内容を確認しましょう。
- 留学生は、風俗関係業種でのアルバイトはできません。

身近に潜む犯罪に注意!

一部の不良外国人と日本人が結託した、

- 就労資格のない外国人を不法就労させる
- 日本人と偽装結婚して在留資格を取得する
- 不法就労や偽装結婚を斡旋する
- 盗難車を解体して海外に輸出する等の犯罪が発生しています。



このような犯罪に関する情報を見たり聞いたりしたときは、最寄りの警察署又は交番へお寄せください。

頑張ってます、二セ電話気づかせ隊!

二セ電話気づかせ隊は、二セ電話詐欺の被害防止活動に取り組む団体(本年3月末8,431団体)です。

- 金融機関やコンビニなどのATMや窓口で、多額の現金の引き出しや、振込みをしている
 - 宅配便や郵送で、現金を送ろうとしている
 - 駅や空港で、不審な行動をしている
- など、二セ電話によりだまされていると思われる高齢者に声を掛け、被害を防止しています。



本年1~3月中の被害阻止件数及び被害阻止額
97件、1億769万円

福岡県警察官採用試験のご案内

警察官A(大学卒業者等)、警察官B(大学卒業者等以外)の第2回試験が9月18日に行われます。

- 受付期間 8月10日から8月31日まで
 - 詳しくは、県警ホームページをご覧ください。
- 【問合せ先】警察本部 警務課採用センター
☎092-622-6700

～覚せい剤・大麻・麻薬・危険ドラッグの乱用をなくそう～

薬物は「ダメ。ゼッタイ。」

福岡県内では、昨年、薬物犯罪で1,027人が検挙されています。

過去10年間で最も多く、前年より153人も増加しており、覚せい剤や大麻等の違法薬物のまん延が、極めて憂慮されています。

薬物には、絶対に手を出さないでください。



本県の薬物犯罪の検挙状況(H27年)

・覚せい剤事犯	781人
・大麻事犯	129人
・麻薬事犯	13人
・危険ドラッグ事犯	96人
・麻薬特例法	8人

「ダメ。ゼッタイ。」と、
断る勇気を持ちましょう!



薬物乱用の危険性～乱用してはいけない5つの理由

1 脳に悪影響を及ぼし、心も体もメチャクチャになる

脳細胞や重要な臓器が破壊され、元に戻らなくなる

2 自分の意思では止められなくなる 薬物乱用の最も恐ろしい特徴 ⇒ 薬物の依存性と耐性

●依存性～1回位なら大丈夫と思ってもまた使いたくなり、繰り返し使ううちにコントロールできなくなる

●耐性～使用を繰り返しているうちに、それまでの量では効き方が薄れていき、だんだんと使う量が増えていく

3 薬物欲しさに他の犯罪を敢行するようになる

●薬物を買う金欲しさに、恐喝や窃盗などの罪を犯す ●薬物の密売や、他人に乱用を勧誘するなどの罪を犯す

●乱用で妄想が現れ、殺人等の重大な犯罪を引き起こす

4 友達や家族を失う 薬物に溺れ人間関係が破綻し、友人や家族から孤立する

5 法律で厳しく罰せられる

●覚せい剤を違法に所持した場合・・・10年以下の懲役 ●大麻を違法に所持した場合・・・5年以下の懲役

●指定薬物を違法に所持した場合・・・3年以下の懲役

地域の力
頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介(ペンリレー)



●折尾西生活安全パトロール隊●

(活動地区～北九州市八幡西区折尾西小学校区)

私達の生活安全パトロール隊は、平成18年4月に結成されて以来、登下校時の見守りは勿論のこと

●青パト車による地域内のパトロール活動

●夏休み・冬休み期間中の夜間パトロール活動

等を行い、地域の安全安心を見守っています。

また毎年、折尾警察署から講師を招いて勉強会を開催しており、今年は二セ電話詐欺未然防止を受講しました。そしてJR折尾駅で、折尾警察署と被害防止・犯罪防止の協働キャンペーンも行いました。

私達の活動には期限がありません。毎日の活動は小さなものですが、地域の安全安心を目指し、この先も地域のための活動を行いたいと思っています。



●柴刈校区まちづくり振興会●

(活動地区～久留米市田主丸町柴刈校区)

私達は、生まれ育った地元の町の安全安心のため、地域住民で協力し合い、様々な防犯活動に取り組んでいます。主な活動として、

●校区内一斉防犯・防災パトロール

●高齢者に対する定期的な防犯教室の実施

●小、中学校の終業式に合わせた夜間パトロール

等を行っています。

特に校区内一斉パトロールでは、全隊員が自転車で集合し、青パト隊とともに校区内を隅々まで見回り、子供たちや住民に防犯防災についての声掛けをしています。これからも愛する地域のため、「明るく元気に」をモットーに、頑張ってお活動していきます。



違法薬物 買わない 使用しない かかわらない!